

# Norway-Japan Sustainable Ocean Fest 2022

ノルウェー・日本 サステナブル オーシャン フェスト2022

江の島4月22-24日

Enoshima 22-24 April



Norwegian Embassy  
Tokyo





Preparation



海洋フォーラム



2021 United Nations Decade of Ocean Science for Sustainable Development 2030

持続可能な開発のための国連海洋科学の10年とは?

「持続可能な開発のための国連海洋科学の10年」(以下、「海洋の10年」)の主な意義は、海洋の健康を活性化し、海洋の持続可能な開発のための効果的な条件を創出する努力を支援することです。

現代の社会は今、かつてないほど海に依存しています。海洋は栄養の重要な源であり、食糧圏を含む都市に暮らす約50億人の人々の生活を支えています。海洋経済は、世界で最も急速に成長している有望な分野であり、漁業、運輸、バイオテクノロジー、観光、エネルギー産出、海洋資源探査、観光などに経済的価値の高い多くのセクターに利益をもたらしています。

地球規模の変化への適応と持続可能な開発目標は、互いに連関しています。「海洋の10年」は、海に関する分野に、一連の一環の機会を提供し、科学と政策のインターフェース全体で、海洋の管理を強化する目的の新たな基盤を構築することなのです。

## One Ocean Expedition

本条への要約  
2021年8月、ノルウェーとパラオが共同議長を務める「持続可能な開発のための国連海洋科学の10年」(以下、「海洋の10年」)の主要な意義は、海洋の健康を活性化し、海洋の持続可能な開発のための効果的な条件を創出する努力を支援することです。

2021年8月、ノルウェーとパラオが共同議長を務める「持続可能な開発のための国連海洋科学の10年」(以下、「海洋の10年」)の主要な意義は、海洋の健康を活性化し、海洋の持続可能な開発のための効果的な条件を創出する努力を支援することです。

現代の社会は今、かつてないほど海に依存しています。海洋は栄養の重要な源であり、食糧圏を含む都市に暮らす約50億人の人々の生活を支えています。海洋経済は、世界で最も急速に成長している有望な分野であり、漁業、運輸、バイオテクノロジー、観光、エネルギー産出、海洋資源探査、観光などに経済的価値の高い多くのセクターに利益をもたらしています。

Facebook: @oceanexpedition  
Instagram: @oceanexpedition  
oceanexpedition.com  
oceanexpedition.org

## HIGH LEVEL PANEL for A SUSTAINABLE OCEAN ECONOMY

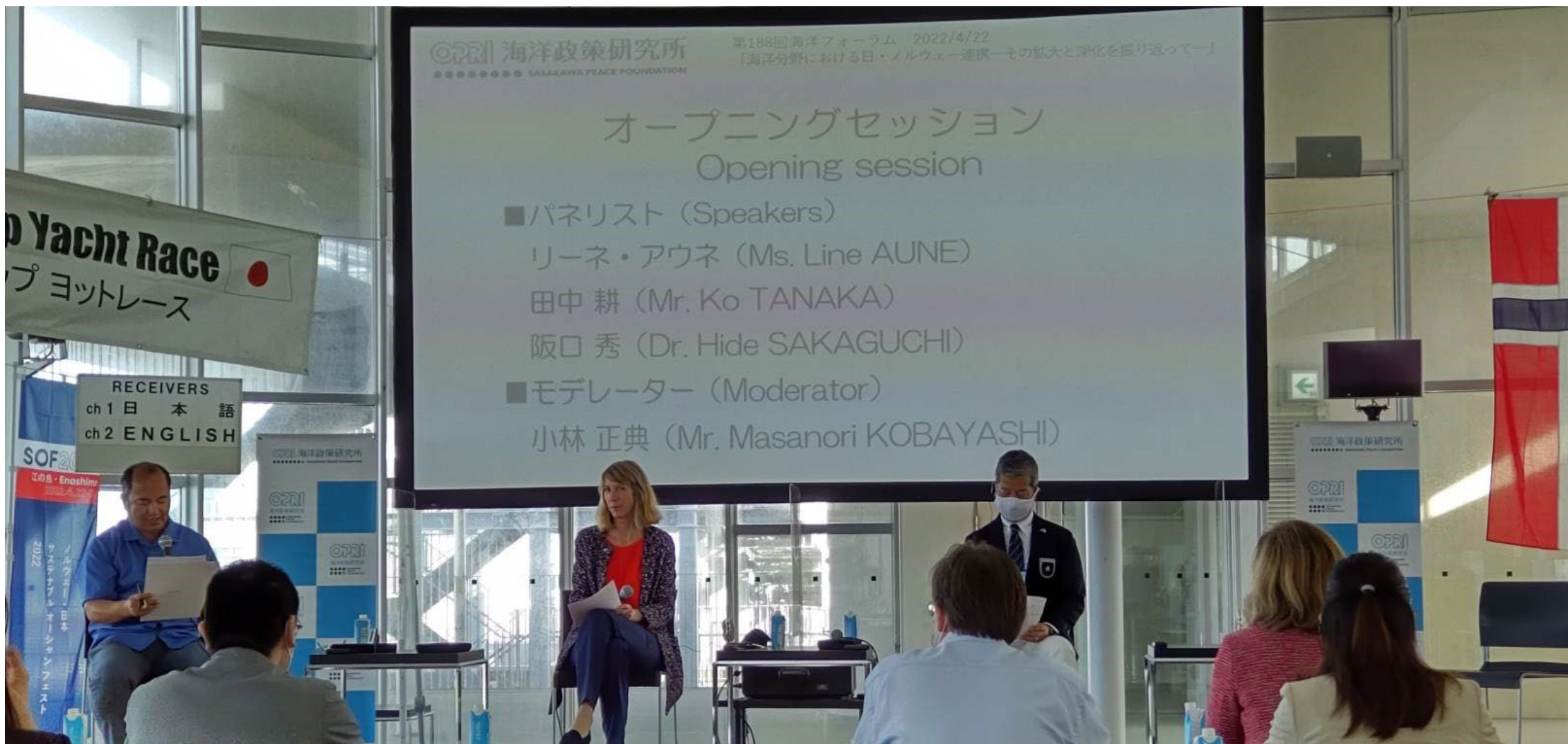
持続可能な海洋経済のためのハイレベルパネル(オーシャンパネル)は、海の効果的な保全、持続可能な生産、そして公平に繁栄する持続可能な海洋経済を実現することを目的に、世界のリーダーが参加・支援するユニークなイニシアチブです。

人類と海洋との結びつきを強化することで、海洋の健全性と富を保護し、様々な分野のステークホルダーと協力しながら、最新の知識を活用することによって、人々と地球にとってより豊かで、より回復力のある未来を実現することを目指しています。

オーシャンパネルは2018年9月に設立され、政府、企業、金融機関、サイエンス・コミュニティ、市民社会と協力しながら、持続可能な海洋経済への転換を実現させるため、政策、ガバナンス、テクノロジー、金融といった分野にまたがる大胆で実用的な解決策を促進してきました。オーシャンパネルは、海洋における優先事項のためにとらなければならないアクションを呼びかけ、増幅、加速するために必要な権限を持つ世界のリーダーによって構成される唯一の海洋政策機関です。

ノルウェーとパラオが共同議長を務めるオーシャンパネルは、海洋、経済、政治の観点において、多様な特性を持つ国々の首脳が率いています。メンバーには、オーストラリア、カナダ、チリ、フィジー、フランス、ガーナ、インドネシア、ジャマイカ、日本、ケニア、メキシコ、ナミビア、ノルウェー、パラオ、ポルトガル、アメリカ合衆国が含まれており、国連の海洋特使からも支援を受けています。

海洋フォーラム



OPRI 海洋政策研究所  
\*\*\*\*\* SASAKAWA PEACE FOUNDATION

第188回海洋フォーラム 2022/4/22  
「海洋分野における日・ノルウェー連携—その拡大と深化を振り返って—」

## オープニングセッション Opening session

- パネリスト (Speakers)
  - リーネ・アウネ (Ms. Line AUNE)
  - 田中 耕 (Mr. Ko TANAKA)
  - 阪口 秀 (Dr. Hide SAKAGUCHI)
- モデレーター (Moderator)
  - 小林 正典 (Mr. Masanori KOBAYASHI)

海洋フォーラム



海洋フォーラム



海洋フォーラム



Jibikiyami/地弓|網





Jibikiami/地弓|網



Jibikiami/地引網



Jibikiami/地弓|網



Jibikiami/地弓|網



Jibikiami/地弓|網



Beach clean



Beach clean



Beach clean





yabusame



Lunch meeting



Lunch meeting



Lunch meeting



Lunch meeting



Lunch meeting



Lunch meeting



Youth Program





Youth Program



Youth Program



Youth Program



Youth Program



Youth Program



Youth Program



e-sailing



e-sailing





e-sailing



e-sailing



e-sailing



Yacht Race



Yacht Race



Yacht Race



Yacht Race



Yacht Race





Yacht Race



Yacht Race



Yacht Race



Yacht Race



サステナブルMTG



サステナブルMTG



サステナブルMTG



サステナブルMTG





サステナブルMTG



表彰式



表彰式



開会宣言 / Opening  
平野大会実行委員長  
Mr. Kiichiro Hirano, Chairman of the Executive Committee

ノルウェー政府代表入場  
リーネ・アウネ殿 (駐日ノルウェー臨時代理大使)  
Ms. Line Aune, Chargés d'affaires ad Interim of Norway in Japan

表彰式



表彰式



表彰式



表彰式



表彰式





表彰式



表彰式



表彰式